

平成30年度補正予算

一般会計

原案可決(賛成全員)
予算の総額に歳入歳出それぞれ1億9517万円を追加し、110億9343万円となりました。

【主なもの】

会計年度任用職員制度導入事業 81万円
制度導入に伴う例規整備に係る調査委託料及び職員研修費。

老人福祉センター管理運営事業 814万円
老朽化に伴う老人福祉センターの外壁補修工事。

問 会計年度任用職員制度とはどのような制度か。
答 臨時・非常勤職員の任用形態・勤務条件は自治体ごとにまちまちであるが、平成32年度に創設される会計年度任用職員制度により統一に取り扱うものである。

ばら制定都市会議

184万円
平成31年度に開催予定のばらサミットに向けて、花壇の整備等を行う。

問 ばらサミットはどのような規模で行うのか。
答 これまでは大きなばら園を備えた自治体での開催が多かったが、玉村町では町民の皆様の協力をいただきながら、手づくりのサミットを行いたいと考えている。



整備が始まった「ばらサミット」会場周辺

学校施設内放課後児童クラブ整備事業

1956万円
学校施設内での放課後児童クラブを実施するため、玉村小学校の2教室について改修工事を行う。

問 子どもたちや運営を委託する事業者にも、使いやすい放課後児童クラブとなる工事内容となっているか。
答 民間事業者が放課後児童クラブを運営している学校施設も視察し設計している。運営に当たって支障が生じるようであれば、工事内容の変更も行いたい。

歴史資産を生かしたまちづくり事業 116万円
井田家「和泉屋」住宅の歴史的・建築的な評価を行うとともに、今後の保存・活用のあり方について調査を実施する。

意見書の提出

群馬大学医学部附属病院に係る特定機能病院の早期承認を求める
原案可決(賛成全員)

〈賛否が分かれた議案の内訳〉 賛成：○ 反対：× (審議した議案等の一覧と審議結果はホームページに掲載しています)

議案名	結果	小林一幸	新井賢次	原利幸	月田均	渡邊俊彦	柳沢浩一	備前島久仁子	三友美恵子	浅見武志	石川眞男	宇津木治宣	石内國雄	高橋茂樹
地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情	趣旨採択	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	議長
委員会審査報告の「趣旨採択」に対する賛否		○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	

(議長は賛否が同数の時に表決に加わりません)

陳情

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情

陳情者 伊勢崎市中央町30-14 勤労者会館 日本労働組合総連合会群馬県連合会 伊勢崎地域協議会議長 根岸慎一

内容 社会保障、人口減少対策等増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源の総額の確保を図ることなど6項目。

総務経済常任委員会

「趣旨採択すべきもの」
(趣旨採択3人・採択2人)

本会議

趣旨採択(賛成9人・反対3人)

本会議では陳情を採択することに賛成の議員から少数意見の留保(※1)に基づく報告がありました。表決の結果、趣旨採択となりました。
※1【少数意見の留保とは】
委員会の表決の結果、多数を得られず取り上げられない意見について、本会議において自ら少数意見として報告する権利を保持しておくこと。

東部工業団地内運動公園の利用再開についての陳情

陳情者 上州玉村古希代表 郷間武志 上州玉村クラブ代表 浦野喜世志 玉村ジュニアベースボールクラブ代表 高木謙

内容 現在、野球の利用が停止されている東部工業団地内運動公園の利用の再開について、議会から町に対して働きかけていただきたい。

民生文教常任委員会

「採択すべきもの」
(採択3人・趣旨採択2人)

理由 町は生涯スポーツの推進を図っている。このため、利用の再開についての検討と対応を求めるとの意見が多数を占めました。

本会議

採択(賛成全員)

意見書の提出

群馬大学医学部附属病院に係る特定機能病院の早期承認を求める
原案可決(賛成全員)

主な内容 本県唯一の特定機能病院であった群馬大学医学部附属病院が特定機能病院の承認を取り消され、今後その役割を果たすことができないければ、地域医療の崩壊につながりかねないことから、国に対し早期承認を実現するよう意見書を提出しました。
当病院は、難治性疾患を含むさまざまな症例の患者を受け入れ最先端の高度医療を提供してきましたが、承認取り消しにより、病院の高度医療技術の研究開発や人材育成機能にも支障を来しています。
そのような状況を受け、住民が安全で安心できる暮らしを維持確保するため、特定機能病院として早期承認を実現するよう国に求めるものです。

